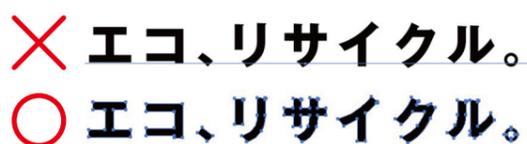


# Notes

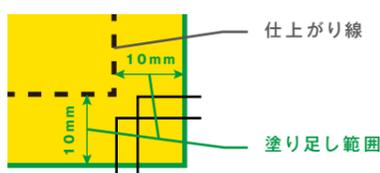
## ホルダのデータ入稿注意事項

### 01 テキストデータのアウトライン化 case.



- 文字はアウトライン化してください。使用文字級数は、**6ポイント**を最小としてください。  
それ以下の文字は印刷機で表現できない場合があり、文字が潰れる可能性が高くなります。  
⇒アウトライン化されていないと、フォント(書体)が文字化けしてしまったり、  
字詰めの変更が起こってしまいます。
- ※弊社でデータを開く際にテキストゴミ等による注意表示が出た場合、  
確認のご連絡をさせていただく場合があります。

### 02 塗り足しの確保(10mm) case.



- 塗り足し(端面に印刷する場合の枠外への余分な印刷)は**10mm**を確保してください。  
⇒印刷交差が1~2mm程度発生しますので、文字等を配置する際のマージンは最低でも10mm内にくるよう配置してください。
- ※画像サイズを塗り足しを含めた、**上下左右10mmずつ**大きいサイズに設定してデザインしてください。ご入稿いただいたデータをこちらでIllustratorに貼り付け、トンボを付けて印刷します。

### 03 原寸100%配置、解像度80~150ppi以内 case.



- 画像を配置する場合は**原寸100%**で配置してください。  
※Illustrator内での**拡大縮小**はしないでください。
- 画像の解像度は**およそ80~150ppi**以内に設定してください。  
※それ以下ですと画像が荒く見える可能性があります。  
またそれ以上の表現はできません。

### 04 その他の注意事項など case.

弊社製作環境はIllustrator CCです。  
入稿aiデータは制作時のバージョンのまま保存してください。  
ご注文と同時に各製品の加工元フォーマットをメール等にてお送りしますので、  
そのデータに書かれたルールに従って制作してください。

- Illustrator上の色設定は**CMYK**を選択してください。  
※特色は表現できませんので、必ずCMYKに変換してください。

- Illustratorの効果を使用した際は、必ず「**アピアランスの分割**」をしてください。

- 画像は**EPS(PhotoshopEPS)データ**で保存してください。  
※PSDデータは使用しないでください。

- 画像データを含む場合は、同一フォルダ内に必ず**リンク画像(EPSデータ)**を入れてください。  
※埋め込み作業は行わないでください。

- 画像モードは**CMYKモード**で製作してください。  
RGBデータで入稿された場合は、弊社環境で自動的にCMYKに変換致します。  
(埋め込まれたRGBプロファイルからCMYK/JapanColor2001cortedプロファイルに変換します)

- 弊社作業による大幅なデザインレイアウトが必要な場合、別途デザイン費が発生する場合があります。詳しくはご相談ください。●画像を使用する場合、データ容量が非常に重くなりますので、メールでお送りいただく場合は大画像ファイル転送サービスやオンラインストレージをご利用ください。●ブラックを使用する場合は「CMYK100%」「K100%」を使い分けることができます。「CMYK100%」に近づく程、濃いブラックになります。●入稿後の文字校正やチェック等は、弊社内では一切行いません。データに何らかの不備があった場合の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※その他、ご支給いただいたデータで不具合を発見した場合は、再度データを作り変えていただく可能性があります。

**※印刷を開始してからの修正は了承致しかねますので、  
入稿前にもう一度データをよくご確認ください。**